

令和7年度

第1回

刈谷市在宅医療・介護連携推進協議会資料

令和7年5月14日

刈谷市役所長寿課

目次

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

- ① 在宅医療・介護連携推進事業の目的
- ② 本市の進め方について

(2) 協議事項

- ① 令和6年度事業実績報告と令和7年度事業計画について
- ② 各団体の令和6年度事業実績報告と令和7年度事業計画について
- ③ えんjoyネット刈谷について

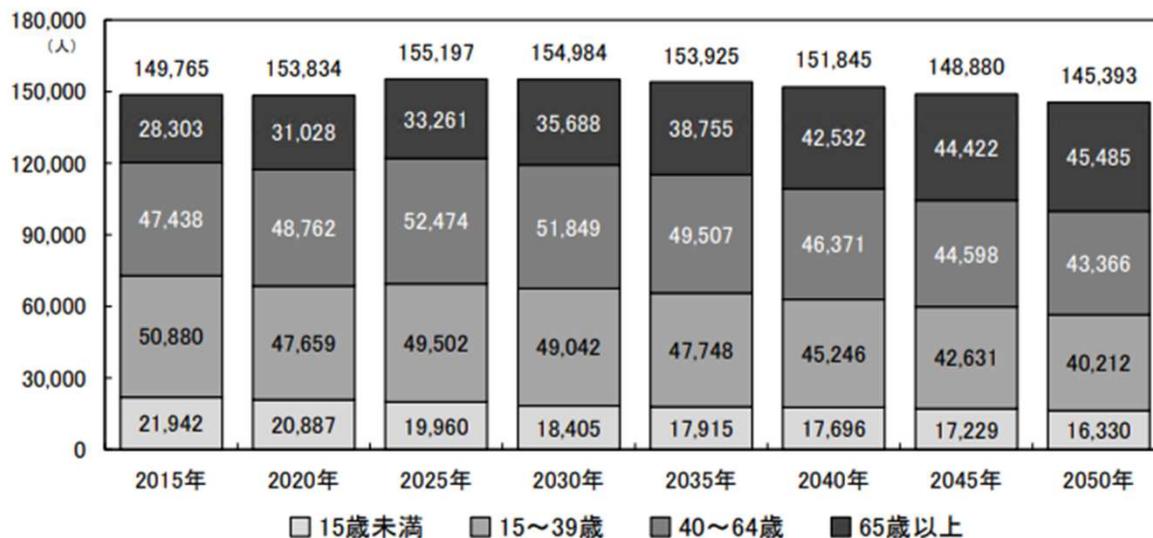
(3) 報告事項

- ① 刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアル

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

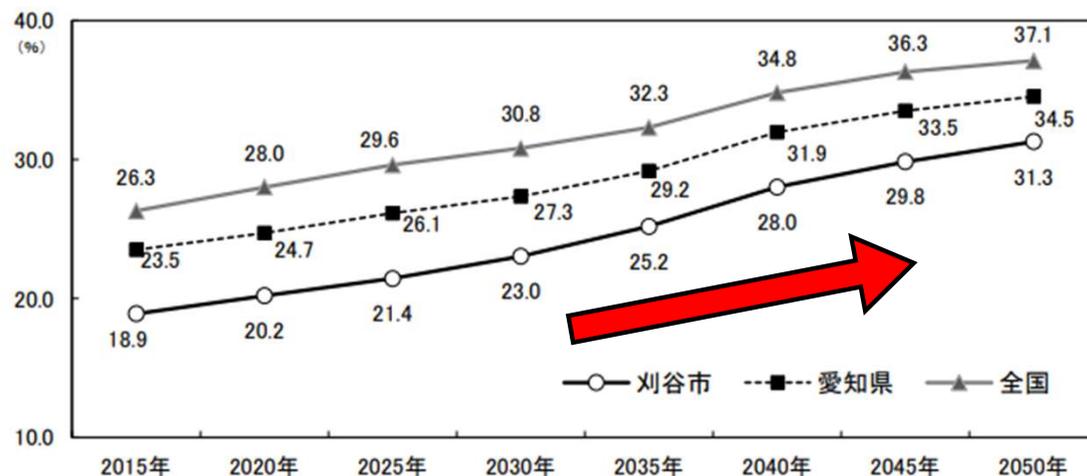
①在宅医療・介護連携推進事業の目的

■人口の推移と推計



※令和2年(2020年)までの総人口には「年齢不詳」が含まれるため、各年代区分別人口の合計と一致しません。
資料: 令和2年(2020年)までは「国勢調査」、令和7年(2025年)以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

■高齢化率の推移と推計



※高齢化率の算出には分母に年齢不詳人口を含みます。
資料: 令和2年(2020年)までは「国勢調査」、令和7年(2025年)以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

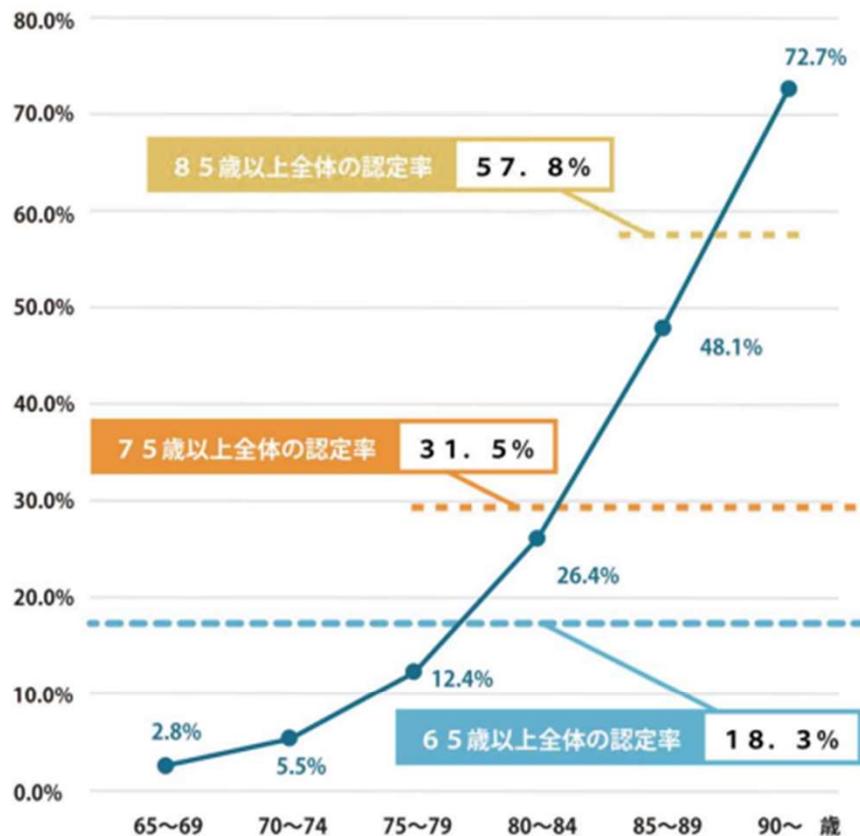
- ・人口は、令和7年(2025年)をピークに減少に転じる見込み。
- ・人口が減少局面に入っても、65歳以上高齢者の人口は継続して増加。
- ・高齢化率は、全国、愛知県と比べると低く推移しているが、継続して上昇。
- ・令和7年(2025年)以降は増加率が高まることも見込まれている。

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

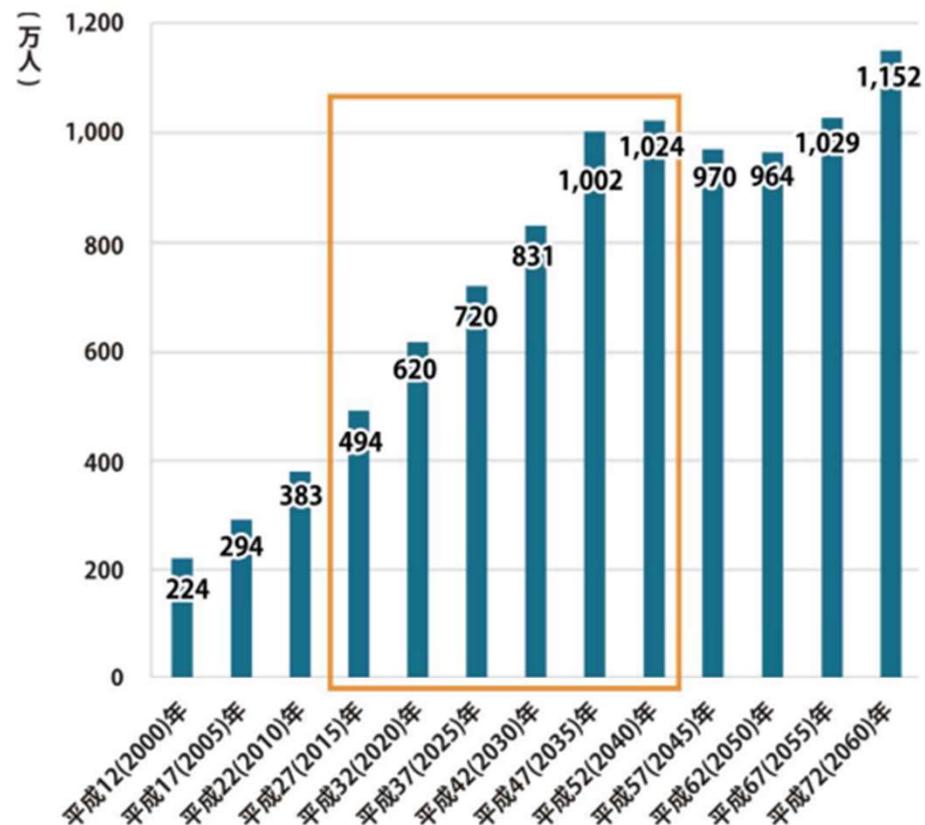
①在宅医療・介護連携推進事業の目的

- 要介護認定率は、年齢が上がるにつれ上昇し、特に、85歳以上で上昇する。
- 2025年度以降、後期高齢者の増加は緩やかとなるが、85歳以上の人口は、2040年に向けて、引き続き増加が見込まれており、医療と介護の複合ニーズを持つ者が一層多くなることが見込まれる。

年齢階級別の要介護認定率



85歳以上の人口の推移



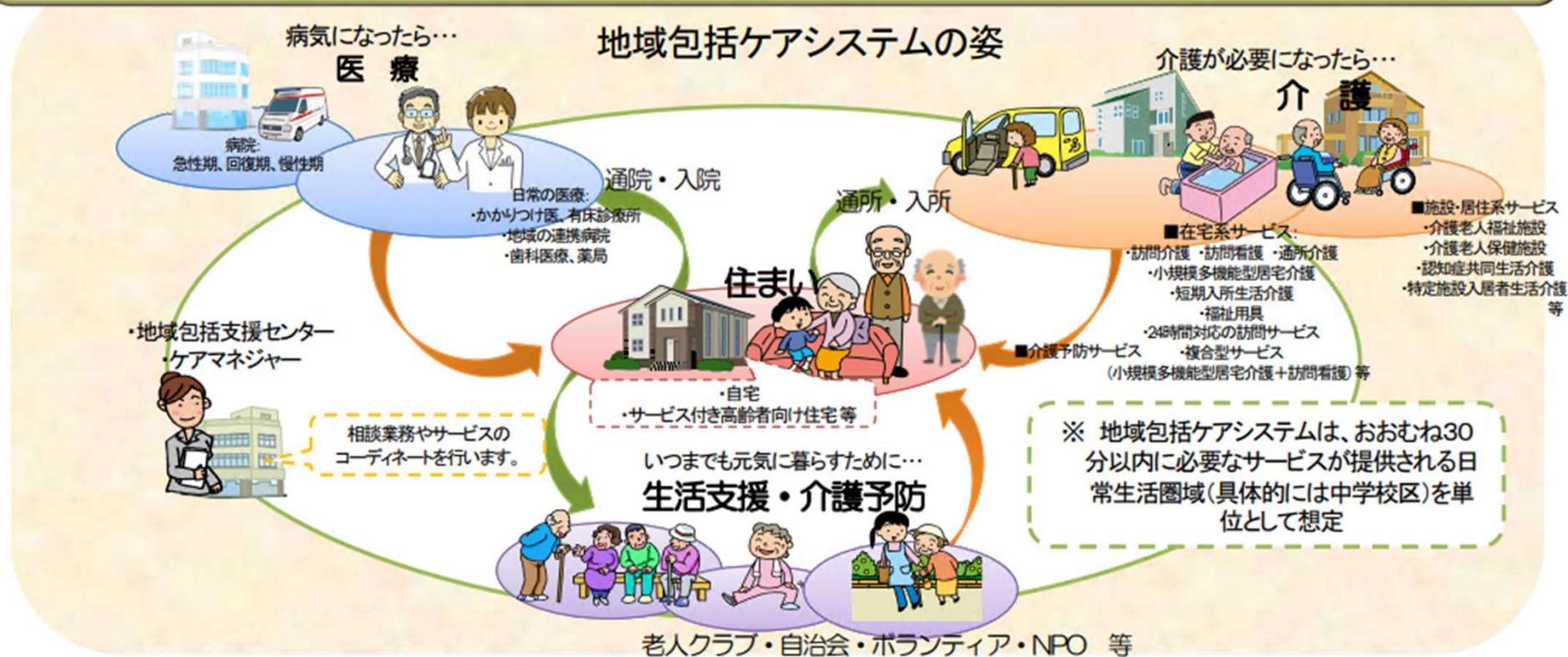
出典

2020年9月末認定者数（介護保険事業状況報告）及び2020年10月1日人口（総務省統計局人口推計）から作成
 将来推計は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成29年4月推計）出生中位（死亡中位）推計
 実績は、総務省統計局「国勢調査」（国籍・年齢不詳人口を按分補正した人口）

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

①在宅医療・介護連携推進事業の目的

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。**



(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

②本市の進め方について

「8つの事業項目」から「PDCAサイクルに沿った取組」への見直しイメージ

①地域の医療介護連携の実態把握、課題の検討、課題に応じた施策立案

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- 情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討

②地域の関係者との関係構築・人材育成

(カ) 医療・介護関係者の研修

- 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- 介護職を対象とした医療関係の研修会を開催等

③(ア)(イ)に基づいた取組の実施

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 情報共有シート、地域連携パス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

- 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援

(キ) 地域住民への普及啓発

- 地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催
- パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発
- 在宅での看取りについての講演会の開催等

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

事業全体の目的を明確化しつつPDCAサイクルに沿った取組を実施しやすくする観点、地域の実情に応じてより柔軟な運用を可能にする観点からの見直し

地域のめざす理想像

- 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

①現状分析・課題抽出・施策立案

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- 情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出

- 将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計（在宅医療など）

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

②対応策の実施

(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

- コーディネーターの配置等による相談窓口の設置
- 関係者の連携を支援する相談会の開催

(キ) 地域住民への普及啓発

- 地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催
- 周知資料やHP等の作成

+

<地域の実情を踏まえた柔軟な実施が可能>

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 在宅での看取りや入退院時等に活用できるような情報共有ツールの作成・活用

(カ) 医療・介護関係者の研修

- 多職種の間、連携に関する研修の実施（地域ケア会議含む）
- 医療・介護に関する研修の実施

- 地域の実情に応じて行う医療・介護関係者への支援の実施

③対応策の評価・改善

都道府県主体の役割へ変更

(都道府県は、地域医療介護総合確保基金や保健者機能強化推進交付金等の財源を活用、また、保健所等を活用し、②対応策の実施も必要に応じ支援。)

●総合事業など他の地域支援事業等との連携

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

②本市の進め方について

刈谷市・知立市・高浜市



●7項目のうち2項目

- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

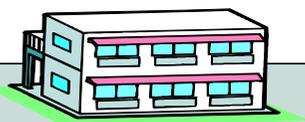
3市
委託

連携

連携

3市
委託

刈谷医師会



●7項目のうち4項目

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発

刈谷豊田総合病院

刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター設置



●7項目のうち1項目

- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
⇒ 刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター
- (1) 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
- (2) 医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応等
- (3) 地域包括支援センターとの連携

連携

(1) 刈谷市在宅医療・介護連携推進事業について

②本市の進め方について

◆これまでの協議会検討事項等について

年度	主な内容
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ○刈谷医師会及び豊田会に業務の一部を委託開始 ○「えんjoyネット刈谷」広域連携協定締結(H30.10.1付) ○多職種連携マニュアルについての検討
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携マニュアルについての検討
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携マニュアルの作成 ○多職種での活動内容共有 ○「えんjoyネット刈谷」広域連携協定締結(R3.2.1付)
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体の活動内容の共有 ○在宅医療・介護連携推進のための交流会
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体の活動内容の共有 ○在宅医療・介護連携推進のための交流会
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体の活動内容の共有 ○ACPの進め方について ○在宅医療・介護連携推進のための交流会
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ○各団体の活動内容の共有 ○ACPの進め方について ○えんjoyネット刈谷の活用について

(2) 協議事項

① 令和6年度事業実績報告と令和7年度事業計画について

項目	令和6年度の実績	令和7年度の計画
(ア) 地域の医療・介護の資源の把握 【医師会委託】	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度のデータの更新等 →新規事業所へのアンケート調査、既存事業所は前年度データより更新箇所がないか調査を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度のデータの更新等 →新規事業所へのアンケート調査、既存事業所は前年度データより更新箇所がないか調査を実施。
(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 【直営】	<ul style="list-style-type: none"> ●刈谷市在宅医療・介護連携推進協議会の開催 →2回/年 ●刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携会議の開催 →2回/年 	<ul style="list-style-type: none"> ●刈谷市在宅医療・介護連携推進協議会の開催 →2回/年 ●刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携会議の開催 →2回/年
(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 【医師会委託】	<ul style="list-style-type: none"> ●後方支援ベッド提供病院のご案内 →情報を更新し、関係機関へ配布。 ●多職種との交流会 ～在宅における様々なテーマでの対話及び顔の見える関係づくり～ →43名 	<ul style="list-style-type: none"> ●後方支援ベッドの情報更新等 ●多職種との交流会 未定
(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 【直営】	<ul style="list-style-type: none"> ●えんjoyネット刈谷の運営管理 ●多職種連携マニュアルの改訂 ●刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアルの改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ●えんjoyネット刈谷の運営管理 ●多職種連携マニュアルの改訂 ●刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアルの改訂

(2) 協議事項

① 令和6年度事業実績報告と令和7年度事業計画について

項目	令和6年度の実績	令和7年度の計画
(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 【豊田会委託】	<ul style="list-style-type: none"> ●刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター開設・運営 →相談件数56件(うち刈谷市在住者に関する相談は18件) 	<ul style="list-style-type: none"> ●刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター運営 →支援センター利用促進のためのPR活動等実施
(カ) 医療・介護関係者の研修 【医師会委託】	<ul style="list-style-type: none"> ●意思決定支援の研修会 「患者・利用者の意思決定支援について理解を深める」 →35名 ●排泄ケアの研修会 ～療養環境を考える～『排泄ケアの実践に活かす』 →38名 	<ul style="list-style-type: none"> ●テーマの検討と研修会の実施 →未定
(キ) 地域住民への普及啓発 【医師会委託】	<ul style="list-style-type: none"> ●パンフレット(「もしも」のときの医療・ケアについて)配布 ●在宅医療かんたんガイド配布 	<ul style="list-style-type: none"> ●啓発のための出前講座の実施 ●パンフレット(「もしも」のときの医療・ケアについて)配布 ●ACPIに関する講座の実施

別紙①事業計画書(刈谷医師会)及び別紙②事業計画書(豊田会)参照

(2) 協議事項

②各団体の令和6年度事業実績報告と令和7年度事業計画について

別紙：各団体の取組状況参照

(2) 協議事項

③ えんjoyネット刈谷について

◆ えんjoyネット刈谷登録者数等の報告について

項目	R6.4.1	R7.4.1
病院・診療所	17件	19件
歯科診療所	8件	9件
薬局	16件	19件
訪問看護	23件	23件
療法士施設	2件	2件
居宅介護支援事業所	32件	35件
訪問介護事業所	9件	9件
訪問入浴	1件	1件
通所介護事業所	18件	18件
保健所	1件	1件
地域密着型サービス事業所(ショートステイ、グループホーム)	1件	4件
包括支援センター	7件	7件
その他	6件	6件
施設数	141件	153件
利用者数	356人	414人
記事数	12,091件	15,538件
患者数	360人	437人

(2) 協議事項

③ えんjoyネット刈谷について

【現状と課題】

毎年、登録事業所の増加はあるものの、職種によっては登録には至っていない事業所がある。

希望する事業所に対しての説明会も必要と考えるが、登録に至っていない事業所に対して働きかけることができていない。

【解決に向けて】

多職種との情報共有が望ましく、情報を必要としている人たちに利用してもらえる働きかけがあるとよい。

【実施方法】

市内の事業所（医師会、歯科医師会、薬局、地域包括支援センターなどの介護保険関係事業所）にアンケート調査を行う。

ニーズを把握し、課題の抽出を行い、今後のえんjoyネット利活用に生かしていきたいと考える。

(3) 報告事項

刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアル

介護報酬・診療報酬改定にあたり、刈谷豊田総合病院と介護支援専門員との連携マニュアルの修正・改定を実施。

変更内容

- ・入退院時情報連携シートにACPに関する内容を追加
- ・連携マニュアルは令和7年4月付けて改訂済み

連絡事項

協議会の次回の予定

日時 令和8年1月21日(水) 13:30~

場所 刈谷市役所1階 101会議室

議題 多職種連携について 等